

農村計画学会 2007 年度 第 2 回近畿地区セミナー

初学者のための論文の書き方トレーニング

日時：2008年3月26日（水） 13：30～

場所：京都大学農学部総合館 1F 南東角（地域環境科学専攻大会議室）

演題 1 「さあ、論文を書こうぜ！」

浅野耕太氏（京都大学大学院人間・環境学研究科）

論文、もしそれがいい論文という意味であれば、研究者みなそれをものにするために人知れぬ努力を傾けているはずである。論文を書くということは学会員の研生活の重要な位置を占める活動であるが、これまでその能力は独学で身につける以外に、体系的な指導によってそれを得たとする人はほとんどいないのではなかろうか。わたしもそれにもれないのであるが、幸いこれまで院生と一緒に論文を書く機会に恵まれてきた。そのなかで論文を書くということには陥りがちな落とし穴があるような気がしている。本セミナーでは論文の書き方についていま私が考えていることを話題として提供して、良い論文を書くということについて一緒に考えてみたい。

演題 2 「研究テーマのライフサイクル」

吉田謙太郎氏（筑波大学大学院システム情報工学研究科）

今回のセミナーでは、「研究テーマの探し方」についてお話ししたいと思います。いかに良い研究テーマを探すのかは、どれほどキャリアを重ねても直面し続ける難問です。この問いに対する正解はありませんが、農村計画学会誌4年間、同論文集査読委員4年間、農業経済学会誌編集委員3年間の経験と自身の研生活を振り返りつつ、魅力的な研究テーマとは何かを皆さんと一緒に議論したいと思います。

今回は、若手研究者のための、研究方法論についてのセミナーです。農村計画学会員以外の来聴も歓迎します。懇親会もありますので、お時間のある方はお気軽にご参加下さい。会場は京都大学農学研究科農村計画学研究室のHP（<http://www.rural.kais.kyoto-u.ac.jp/>）でご確認下さい。

農村計画学会近畿地区学術交流委員 星野 敏（京都大学大学院農学研究科）

（連絡先 TEL：075-753-6157, 6159 メール：shoshino@kais.kyoto-u.ac.jp）